

事務事業名		葛生あくと老人福祉センター指定管理事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	2 やさしくふれあいのある健康福祉づくり					担当組織	担当部	健康医療部	担当課	いきいき高齢課
	政策	3 助け合い生きがいを実感できるまちづくり					担当係	高齢福祉係	担当課長名	片柳利幸	
	施策	1 豊かで健やかな長寿社会の実現					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	1 生きがいづくりと社会参加の促進					実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	5384	一般	3	1	3	葛生あくと老人福祉センター指定管理事業					
	事業区分						市単独事業・国県補助事業		市単独事業		
事業計画	単年度繰り返し		事業期間	平成10年度～ 年度		根拠法令 条例等	佐野市高齢者福祉センター条例、佐野市高齢者福祉センター施行規則				
	事業区分						任意的事業・義務的事業		義務的事業		
	事業区分						実施方法		指定管理者		
	事業区分						事業分類		施設維持管理事業(市以外が主体)		
事業区分						リーディングプロジェクト		該当なし			
事業区分						市長マニフェスト		2-9			

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)										
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)							
高齢者福祉の増進を図るため、及び高齢者の社会参加を促進するため、佐野市高齢者福祉センターと生きがい工房を設置する。 ・指定管理者 佐野市社会福祉協議会 ・事業内容 レクリエーション又は集会のための施設の提供 教養向上のための講演会及び講習会の開催 生活相談、健康相談その他各種相談 生きがい工房の維持管理			施設の維持管理。お花見、菖蒲湯、ガーデニング教室、歌の会、七夕飾り、切り絵教室、料理教室、絵手紙教室、お茶会、ゆず湯、クリスマスツリー飾り、ケーキ作り教室、手芸教室(万華鏡作り)、歌謡ショー、手芸教室(雛人形作り)、おしゃべり会等の実施。							
			活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			利用者	人	27,234	27,457	24,480			
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)										
おおむね60歳以上の高齢者			対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			60歳以上の高齢者数	人	41,687	42,554	43,421			
③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)										
老人福祉センターをレクリエーションや教養、娯楽、健康相談等の場として利用することにより、健康を維持し、生きがいを持ってもらう。			成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
			一次予防事業参加者数	人	4,902	5,105	43,421			
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)										
生きがいをもって生活してもらうとともに、多様な社会活動に参加してもらう。			上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
			ふれあいサロン参加者数	人	61,082	62,341	66,300			
			老人福祉センター利用者数	人	148,959	163,843	144,000			

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)			
	国庫支出金	千円								
	県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円	742	660	810					
	一般財源	千円	16,166	17,225	16,997					
	事業費計(A)	千円	16,908	17,885	17,807	0	0			
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			修繕料	206	修繕料	874	修繕料	535		
			火災保険料	8	火災保険料	8	火災保険料	8		
指定管理料			16,694	指定管理料	17,003	指定管理料	17,264			
人件費	人	1	1	1						
のべ業務時間	時間	50	50	50						
人件費計(B)	千円	195	197	197	0	0				
トータルコスト(A)+(B)	千円	17,103	18,082	18,004	0	0				

事務事業名	葛生あくと老人福祉センター指定管理事業	担当部	健康医療部	担当課	いきいき高齢課	担当係	高齢福祉係
-------	---------------------	-----	-------	-----	---------	-----	-------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	平成10年に、葛生あくと福祉センターが設立され、開始された。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	高齢者人口、高齢化率ともに年々増加し、高齢者対策の重要性が増している。平成22年度に、館内での飲酒を禁止したことにより、利用者に変化が見られるようになってきた。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	特になし

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	現状維持により対象外

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	高齢者福祉センターは高齢者の憩いの場、教養を高める場、相談の場として、生きがいづくりという面で、社会参加を促し、政策体系に結びつく。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	委ねている	理由・改善案	指定管理者により、施設の管理運営が行われている。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	多くの高齢者が安心して、気軽に利用できる施設としてサービスを提供することは妥当である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がない	理由・改善案	多くの高齢者が憩いの場として利用しており、十分に成果が出ている。趣味の講座などの実施により、利用者が減らないよう工夫をして施設の運営を図っており、成果向上の余地はない。平成22年度からセンター内での飲酒を禁止にしたので、利用者が増えてきている。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない	理由・改善案	類似事務事業名
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案	事業費は、施設の維持管理を行うための指定管理料であるため、削減は困難である。人件費については、必要最小限の人数で対応しているため、削減できない。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	受益者負担を求める必要がない	理由・改善案	高齢者が無料で利用できることが高齢者福祉センターの存立条件であるため、個人負担を求める必要はない。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)			
	利用頻度が高く、施設がなくなってしまうことは福祉サービスの低下となってしまうため、廃止・休止はできない。			

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
現状維持(従来通り実施) * 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。(複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○	×																			
	低下		×	×																			